

学校通信



矢巾町立矢巾北中学校

わだち

『緑風北魂』

友愛・躍動・創造

2023. 07. 06(木)

No. 20

〒028-3622
矢巾町大字上矢次 7-115
TEL : 019-697-1921
FAX : 019-697-7526
(文責：藤澤 崇)

2年生「人権教室」～いじめと戦おう「もしもあの日に……」は戻れないのだから～

6/28(水)に、矢巾町人権擁護委員さんによる「人権教室」が行われました。

当日は、いじめ問題についての講話と、いじめ問題を考えるビデオ「いじめと戦おう～もしもあの日に戻ったら～」の鑑賞が行われました。いじめの「始まり」「エスカレート」の結果に生まれる「最悪の結末」を観ながら、普段の生活に関わる注意すべきことを学ぶことが出来ました。



SNSの問題の時にも子供たちに伝えたことですが、気をつけなければいけない一つは「心の麻痺」です。面白いと思っ
てはいけないことを、集団心理の中で面白いと思ってしまう。
ふざけてはいけない場面でふざける姿を面白いと感じるのも同
じ。その時に、悲しいまなざしで見ている人が必ずいます。迷
惑そうに見ている人がいます。

それに気付けない仲間をつくってはいけない！……そういう
空気が生まれれば、「安全で、安心な矢巾北中学校」が、子
供たちによって創られると信じています。

心温まる「はなむけ」の心～いってらっしゃい！2年生！～

7/5(木)6(木)と、2年生が宿泊研修をしてきました。(7/6(木)の「栗石中との表現交流～岩手県一の応援を学ぶ～」様子が岩手日報の取材を受けました。ご期待を。)

2日間の様子は、来週の校報でお届けしようと思いますが……その前に……
右の写真の通り、7/5(木)の出発の時、3年生が校門付近や「徳丹城」でお見送り。……そう言えば、修学旅行の時も、1・2年生がお見送りをしてくれていたことを思い出します。



素敵な場面でした。……と同時に……「私も行きたかったな～」と話す3年生が複数。「私たちは行けなかった」との話。そんな時代だったのでしたね。

それは、今は残念な思い出かもしれないですが、将来になれば「だから、今を守る」という、いつかの大事な決意にもつながる思い出なのだと思います。……とはいえ、残念ですよね。3年生の保護者の皆様。その思いは、各ご家庭でもぜひ聞いてやって下さい。

また、研修を終えてきた子供たちを迎えた2年生の保護者の皆様。「楽しかった？」だけではなく……ぜひ、「何が面白かった?」「どんな様子・内容だった?」「誰と、何をしてきた?」「何、食べた?味はどんな感じ?」等を聞いて、プラスのことに光を当ててやって下さい。思い出づくりの「仕上げ」をお願いいたします。

みんな、元気になっているかな?～フリモント2日目とお別れ会～

早いもので、フリモント派遣団の皆さんが来校してから、1週間となりました。

ふと思い出した場面。1日目の給食時、お椀をもたないで口を近づける一人がいました。皿などを持たない文化ですから当然ですが……「それじゃ、犬みたいって言われるよ」の一言。そして、座り方やお椀の持ち方を教える生徒。……ご家庭での、教えがあることを実感致しました。ご家庭の教えは、このような場面でも、生きるのですね。将来、社会人になった時にも、大事な教えになっていることと思います。

2日目に、授業を受けているフリモントの子供たちの様子を見に行ったら……思わずノート等をパチリ。「学ぼうとしている!」心が見えました。ほぼ日本語の授業だったにも関わらず、このノート等。「何事も気持ちなんだな～」と実感しました。

それらも含め、2日目の様子をご覧ください。星風空の皆さんからのサプライズプレゼントや全校での応援、合唱のプレゼントなど、心を伝えようとする「表現活動」が伝わります。



(エライジャ君の家庭科ノート)

(クリスチャン君の家庭科ノート)

(ケネディーさんの美術作品)

(ラーラさんの美術作品)

